



# 【入試の心得】



## 1 入試当日までに確認すべきこと

(1) 入試会場の所在地・電話番号・受験番号をメモして持参する。

※受験する高校ではない場所が入試会場になっている場合は、事前に要確認。(名城、愛知など)

(2) 集合時刻(着席完了時刻)の確認をしておく。

原則として**30分前に試験会場へ到着**できるように計画する。

→受験校内での移動の時間も考慮すること。

万が一に備え、複数の電車の時刻を確認しておくとよい。(例:「6:55発の次は7:08発」)

(3) 持ち物等の確認を、前日の明るいうちに済ませること。

受験票	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に印刷しておくことを絶対に忘れない。</li> <li>市単:受験番号のメモを持参する。案内掲示を見て教室に入る。</li> <li>万が一忘れた場合は、受験校の先生へ申し出、指示を受ける。</li> </ul>
筆記用具	<ul style="list-style-type: none"> <li>メーカー名以外の文字のないもの。キャラクターものや景品は<b>不可</b>。</li> <li>シャープペンまたは鉛筆を複数本(HB, 2Bなど受験校の指示に従う)</li> <li>プラスチック消しゴム &lt;紙のケースを外して机上に置く&gt;</li> <li>鉛筆削りやシャープペンの替えの芯のケース &lt;机上には置けない&gt;</li> <li>定規(直定規) &lt;私立の一部では、定規使用不可の学校もある。&gt;</li> </ul>
マスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>受験校によっては着用が強く推奨されている場合がある。</li> </ul>
防寒具	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室の換気のため、試験中も着用が認められている学校が多い。</li> <li>「ひざ掛けは使用不可」など、使用できない防寒具が指示されていることがあるので、受験校の入試の注意事項などを事前に確認しておくこと。</li> <li>単語や地図等がプリントされているものは着用しないようにする。</li> </ul>
腕時計	<ul style="list-style-type: none"> <li>正確な時刻に調整する。また、<b>アラーム音や時報音が鳴らないように</b>設定する。</li> <li><b>腕時計を机の上に置いたまま座席を離れない。</b></li> <li><b>誉</b>など私立の一部では、<b>教室内で腕時計が使用できない</b>が、会場への行き帰りに現在時刻を知るために持参するとよい。→試験中はかばんの中にしまう。</li> </ul>
上ぐつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校にスリッパを置き忘れたら、家にあるものを使う。<b>中学校へ取りに来ない。</b></li> <li><b>公立は上ぐつが必要。</b>私立では、<b>上ぐつが必要な学校</b>もあれば、<b>不要な学校</b>もある。</li> <li>下ぐつを入れるビニール袋(シューズ袋)も持参するとよい。</li> </ul>
お茶	<ul style="list-style-type: none"> <li>温冷、量は各自の判断で。</li> </ul>
ヘルメット	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車使用者は必須。ヘルメットをかぶったまま電車に乗らない。</li> </ul>
交通費	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通系IC(マナカ等)の<b>チャージ額</b>を事前に確認しておく。</li> <li>予備の小銭もあると安心。→公衆電話のお金としても使える。</li> </ul>
受験校から指示されたもの	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>学校により、弁当</b>が必要。→必要かどうかを確認し、2日前までに保護者に頼んでおく。</li> <li>学校により、「健康チェックシート」に記入して持参する場合がある。 →必要な学校の場合、各自でダウンロードして印刷する。</li> <li>その他、入試要項等を確認する。</li> </ul>
その他 必要に応じて	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハンカチ、ティッシュ、薬、カイロなど →ポケットティッシュを机上に置く場合は、学校により外袋から出すように指示されることがある。使用済みのティッシュやマスクを受験校で捨てない。</li> <li>面接の待ち時間に使う読書用の本や、面接対策“G-Men75”など・・・</li> </ul>

**スマホ・携帯電話を試験場へ持つていかない**

(電源OFFでも原則不可。)



#### (4) 体調の管理も実力のうち。

・入試前数日間は、早めに寝て、早めに起きるようにするとよい。

#### (5) 受験校のHPを毎日閲覧し、最新の情報を確認する。

・TOPページのほか、「入試情報」「受験生へ」「新着情報」などを確認。

・私立は、マイページや受験校からのメールも確認するようにする。

## 2 試験当日

#### (1) 気持ちよく家を出発する

朝ごはんを食べる。 少量でもよい。 トイレを済ませてから家を出る。

入試当日は中学校への登校は不要。 自宅から直接試験会場へ向かう。

#### (2) 遅刻しない

寝坊での遅刻はもってのほか。

待ち合わせ時刻に友達が来なくても、時間になつたら 遠慮なく先に出発する。

電車が混雑しているからといって、やり過ごさない。(次の電車も混んでいる。遅刻したら意味がない。)

#### (3) 交通機関の乱れがあつても落ち着いて行動する

乗車中の電車が遅れた場合など、自分の責任ではない理由で到着が遅れた場合は、配慮されることが多い。

落ち着いて高校へ向かう。 **高校到着時に事情を説明し、高校の指示にしたがう。**

#### (4) 試験前には、必ずトイレに行っておく

試験中の途中退出を認めていない学校がある。 (至学館など、一部の学校)

→トイレに立ち、教室へ戻つてみると、解答用紙が回収されていることがある。

もちろん、試験中に体調が悪くなった場合は、試験監督の先生へ遠慮なく申し出る。

#### (5) 試験はMAXの力で！ 油断せず、あきらめず、最後まで取り組む！

学力試験の成績で合否を判定するのはもちろん、頭髪や服装・身なりはどうか、試験中に居眠りをしていないか、問題用紙の余白に落書きをしないかなど、**試験に臨む姿勢をチェック**し、合否の判断材料としている学校もある。

**受験番号や氏名**は、試験の最初に**真剣に書くこと。**



#### (6) その他 いろいろ

①降車のために車を高校周辺に停車させない。 高校周辺のお店に駐車しない。

②問題の内容や、解答のしかたについての質問はできない。

印刷が不鮮明だったり、ページ抜けがあったりした場合のみ、質問することができる。

③試験中、受験票を置く位置に指示があれば、指示された場所に置く。

④**万が一忘れ物に気づいても、取りに帰らない。** 高校の先生に伝えて指示を受ける。

⑤入試終了後はすみやかに帰宅する。

**校門や昇降口等で、友達を待つことはしない。**

**家に着くまでが入試。** 寄り道をしない。

**緊張も不安も、キミががんばってきた証！ 全力を尽くし、合格の喜びを味わおう！**

体調不良により、別室受験 or 追加入試（追検査）を希望の場合 岩崎中学校へ連絡。

**岩崎中学校 0568-75-2081**

**入試の欠席はテトルに入力せず 岩崎中へ電話連絡**

※私立の場合、追加入試があるかどうかは、学校により異なる。また、受験種別により異なる。※